

ヒメアカカツオブシムシ用フェロモントラップの開発

研究の目的

- ・ヒメアカカツオブシムシは日本への定着が確認されていない検疫有害動物である。
- ・中国への米輸出の際にトラップによるモニタリングが義務づけられているカツオブシムシ類3種のうちのひとつである。
- ・操作性がよく、効果の高いトラップが必要である。
- ・性フェロモンを利用したトラップの保管可能期間を評価した。

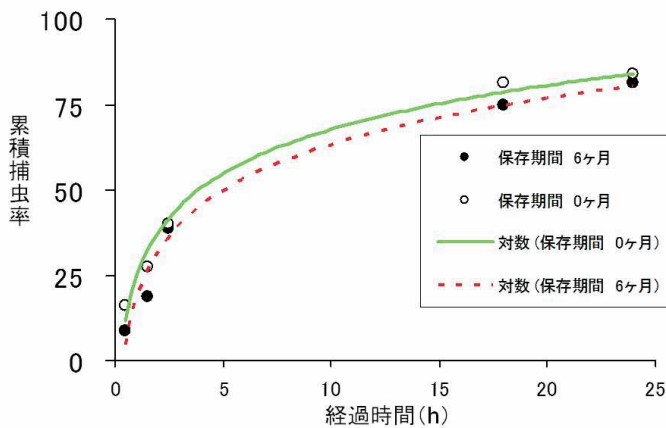
研究の内容



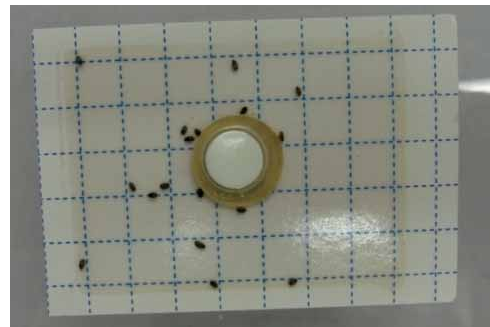
フェロモントラップ



ヒメアカカツオブシムシ成虫
(左: ♀、右: ♂)



フェロモンに対する反応が早い。
6ヶ月後保管した後でも同等の性能。



粘着紙に捕らえられたヒメアカ
カツオブシムシ雄成虫

今後の展開

*Trogoderma*属の他種に対する捕虫能力を調べる。
他のトラップとの捕虫性能の比較を行う。